



PTA生活指導部による「あいさつ推進運動」

5月23日(火)PTA生活指導部の皆さんによる「あいさつ推進運動」が行われました。

運動会練習期間中でしたので、分校の1年生、2年生も高学年と一緒に徒歩で登校していました。お母さん方から声をかけられると、子供たちからは、自然と「おはようございます」という声を交わすことができ、笑顔が見られました。

自分から爽やかなあいさつを広げていき、一日のスタートを気持ちのよいものにしましょう。



6・3 祈りの日 いのりの灯 (ともしび) より

多くの犠牲者を出した1991(平成3)年の大火砕流発生時刻の午後4時8分、本市でもサイレンが響き渡り、黙祷を捧げ、犠牲者の方々の冥福を祈りました。

本校3年生は、4月25日(火)、犠牲者の冥福を祈るためのキャンドル作りを行っており、6月3日の雲仙岳災害記念館「がまだすドーム」では、午後7時より点灯式が開催されました。

島原半島各学校代表者が出席する中で、本校3年生 くんが、「毎朝、校舎とその後ろに見える普賢岳に挨拶をする習慣がある。普賢岳はいつも僕たちを優しく迎えてくれる。しかし、32年前に噴火し、悲しいことがあったことを学習した。また、当時の避難の様子や消防団の方々の活動などについて取材をしたことや『山とみんなが仲良くらせるように……』という願いをこめたメッセージを発表しました。噴火災害が風化しないように多くの子供たちやその家族の参加により、多くのキャンドルに火が灯されました。



サツマイモの苗差し、野菜の苗植えの協力をいただきました。

5月10日(火)諏訪分校の1年生は、上瀬野地区の井村 様に、サツマイモの苗植えを御指導いただきました。運動会練習が始まると諏訪分校児童は本校登校となりますので、その前にと、天候を見計らって行いました。お孫さんが小学校を卒業されているのですが、御協力いただき大変ありがたく思います。

一方、5月18日(木)は入江 様を始め、4Hクラブの皆様方の協力をいただき、4年生がサツマイモの苗植えを、2年生がスイカの苗を植えました。

昨年からヒマワリを植え、柔らかく肥沃な土にして、本年度を迎えました。事前の草刈り、トラクターによる耕運作業や畝立て、マルチ張り等、準備作業があることを学んだことと思います。



<スイカの苗植え>

<しっかり根付いている様子>

いずれも、仕事の合間を設けての御指導でした。地域の方々に支えられている深江小学校の教育活動です。

「みんなが主役！！ めざせ優勝！ 全力だ！」運動会5月28日（日）より

初夏を思わせる絶好の運動会日和、4年ぶりに来賓の皆様をお迎えして運動会を開催しました。

入学して2ヶ月も経たない1年生、集団登校で徒歩での本校登校をしながら、たくましくなりました。

1・2年生は、徒競走やダンス「ミックスナッツ」の練習、仲間との協力が必要となる大玉ころがし、元気よく取り組みました。3・4年生は、練習を重ねるごとにバトンパスが上手になりました。また、表現「深小鼓舞」は鳴子をならしながら、リズムに乗って踊り、会場を魅了しました。

5・6年生は、それぞれの係活動をしなが、自分が出場する種目に頑張りました。6年生にとっては小学校最後の運動会。特に応援の練習では、下級生を動かす難しさやきびきびとした動作、響き渡る声出しなど、運動会を迎えるに当たり話し合いを繰り返し、どうあるべきか自らの姿を発見し実践することにより、自信へとつなげました。このことは、5年生をはじめ、後輩たちに引き継がれていきます。自分たちで掲げた目標「協力する」、「本気になる」という自分を感じたと思います。そして全力で取り組み、成長した自分を実感したことでしょう。

「途中であきらめず、最後まで頑張りとおす力、自分勝手はしないで、仲間と協力しようとする力」が、練習から運動会当日まで、心と体の中に育ちました。この運動会の一番の収穫と言えます。高学年の子供たちは、学校を支え創っていくリーダーとしての自覚を深め、中学年は、友情の温かさ、仲間と共に活動することの素晴らしさを実感し、低学年は、実行することを自分で感じ、自立の心を広げることができました。「運動会で得たものを、これからの学校生活で生かしていくこと」が、大切です。これからの深江小学校児童一人一人の成長を、楽しみにしています。

児童の輝く姿が、私たちに笑顔と感動をもたらし、「地域とともにある学校」、「子供が家庭や地域とともに輝く学校」へつながっていくものと感じました。保護者の皆様、PTA役員の皆様には、後片付け（テント、運動場整備等）まで協力いただき感謝申し上げます。

子供たちのがんばり、輝きをご覧になられなかった皆様に、運動会の様子を一部画像でご紹介いたします。雰囲気だけでも感じ取っていただけると幸いです。



<5・6年 騎馬戦>



<児童地区対抗リレー>



<3・4年「深小鼓舞」>



<1・2年「ミックスナッツ」>



<6年 100走>



<1年 80m走>



<6年親子競技「力を合わせて」>



<1・2年 大玉ころがし>



<赤白団長をはじめ、元気でまとまりのある応援>